

(学年) [名前]

5・6年

2 と **4** の

最大公約数 を求めよ。

① $4 \div 2$ はわり切れるか。(イエス) ならば、**2**

6 と **8** の

最大公約数 を求めよ。

① 8は、6でわり切れるか。(ノー)

② 6と8は、 $8-6$ の2でわり切れるか。(イエス)

次の2数の最大公約数を求めなさい。

(2 , 6)

①

(4 , 8)

①

(4 , 12)

①

次の2数の最大公約数を

上に示した方法で、求めなさい。

(6 , 9)

①

②

(8 , 10)

①

②

(8 , 12)

①

②

上のことから、次のことが言える。

$\langle \boxed{2}, 4 \rangle \langle \boxed{2}, 6 \rangle$
 $\langle \boxed{4}, 8 \rangle \langle \boxed{4}, 12 \rangle$ のように

小 さい方の数が
大 きい方の数の **<約数>** ならば
小 さい方の数が
大 と **小** の **最大公約数**

覚えて言いなさい。

上のことから、次のことが言えそうである。

小 が **大** の **<約数でない>** とき
 $\langle \boxed{6}, \boxed{8} \rangle \langle \boxed{6}, \boxed{9} \rangle$
 $\langle \boxed{8}, \boxed{10} \rangle \langle \boxed{8}, \boxed{12} \rangle$ のように

大 - **小** すなわち **差** が
公約数 ならば
差 が **最大公約数**

覚えて言いなさい。

次の2数の最大公約数を求めなさい。

(6, 10)

① ②
③

(9, 15)

① ②
③

(4, 10)

① ②
③

(6, 15)

① ②
③

(2, 3)

(2, 5)

次の求め方が、便利ことがある。

<6, 10> <9, 15>
<4, 10> <6, 15> のように

小が**大**の<約数でなく>
差も<公約数でない>とき

差または**小**の小さい方の数の
約数の中からさがす。

覚えて言いなさい。

<2, 3> <2, 5>
<3, 5> <4, 5> のように

1だけが**公約数**

の場合もある。

次の比を^ひ**簡単**^{かんたん}にせなさい。

2 : 4 =	<input type="text"/>	:	<input type="text"/>
3 : 6 =	<input type="text"/>	:	<input type="text"/>
4 : 6 =	<input type="text"/>	:	<input type="text"/>
6 : 8 =	<input type="text"/>	:	<input type="text"/>
6 : 10 =	<input type="text"/>	:	<input type="text"/>
9 : 15 =	<input type="text"/>	:	<input type="text"/>

次の比を^{かんせい}**完成**させなさい。

1 : 2 =	<input type="text"/>	:	100
3 : 4 =	<input type="text"/>	:	100
3 : 5 =	<input type="text"/>	:	100
3 : 10 =	<input type="text"/>	:	100

(学年) [名前]

5・6年

6 と **12** の

最大公約数 を求めよ。

① $12 \div 6$ はわり切れるか。(イエス) ならば、**6**

8 と **12** の

最大公約数 を求めよ。

① 12は、8でわり切れるか。(ノー)

② 8と12は、 $12-8$ の4でわり切れるか。(イエス)

次の2数の最大公約数を求めなさい。

(7 , 14)

①

(6 , 18)

①

(7 , 21)

①

次の2数の最大公約数を

上に示した方法で、求めなさい。

(9 , 12)

①

②

(10 , 15)

①

②

(15 , 20)

①

②

上のことから、次のことが言える。

$\langle \mathbf{6}, 12 \rangle \langle \mathbf{7}, 14 \rangle$
 $\langle \mathbf{6}, 18 \rangle \langle \mathbf{7}, 21 \rangle$ のように

小 さい方の数が
大 きい方の数の **<約数>** ならば
小 さい方の数が
大 と **小** の **最大公約数**

覚えて言いなさい。

上のことから、次のことが言えそうである。

小 が **大** の **<約数でない>** とき
 $\langle \mathbf{8}^{\mathbf{4}}, 12 \rangle \langle \mathbf{9}^{\mathbf{3}}, 12 \rangle$
 $\langle \mathbf{10}^{\mathbf{5}}, 15 \rangle \langle \mathbf{15}^{\mathbf{5}}, 20 \rangle$ のように

大 - **小** すなわち **差** が
公約数 ならば
差 が **最大公約数**

覚えて言いなさい。

次の2数の最大公約数を求めなさい。

(12, 20)

- ① ②
③

(15, 25)

- ① ②
③

(8, 20)

- ① ②
③

(10, 25)

- ① ②
③

(3, 4)

(3, 5)

次の求め方が、便利ことがある。

$\langle 12, 20 \rangle$ $\langle 15, 25 \rangle$

$\langle 8, 20 \rangle$ $\langle 10, 25 \rangle$ のように

小が**大**の〈約数でなく〉

差も〈公約数でない〉とき

差または**小**の小さい方の数の

約数の中からさがす。

覚えて言いなさい。

$\langle 3, 4 \rangle$ $\langle 3, 5 \rangle$

$\langle 3, 7 \rangle$ $\langle 3, 8 \rangle$ のように

1だけが**公約数**

の場合もある。

次の比を簡単にしなさい。

$6 : 12 = \square : \square$

$7 : 14 = \square : \square$

$8 : 12 = \square : \square$

$9 : 12 = \square : \square$

$12 : 20 = \square : \square$

$15 : 25 = \square : \square$

次の比を完成させなさい。

$1 : 2 = \square : 100$

$3 : 4 = \square : 100$

$4 : 5 = \square : 100$

$7 : 20 = \square : 100$

(学年) [名前]

5・6年

8 と **16** の

最大公約数 を求めよ。

① $16 \div 8$ はわり切れるか。(イエス) ならば、**8**

6 と **8** の

最大公約数 を求めよ。

① 8は、8でわり切れるか。(ノー)
② 6と8は、 $8-6$ の2でわり切れるか。(イエス)

次の2数の最大公約数を求めなさい。

(8 , 24)

①

(9 , 18)

①

(9 , 27)

①

次の2数の最大公約数を

上に示した方法で、求めなさい。

(6 , 9)

①

②

(8 , 12)

①

②

(9 , 12)

①

②

上のことから、次のことが言える。

$\langle \boxed{8}, 16 \rangle$ $\langle \boxed{8}, 24 \rangle$
 $\langle \boxed{9}, 18 \rangle$ $\langle \boxed{9}, 27 \rangle$ のように

小 さい方の数が
大 きい方の数の **<約数>** ならば
小 さい方の数が
大 と **小** の **最大公約数**

覚えて言いなさい。

上のことから、次のことが言えそうである。

小 が **大** の **<約数でない>** とき

$\langle \overset{\boxed{2}}{6}, \overset{\boxed{3}}{8} \rangle$ $\langle \overset{\boxed{3}}{6}, \overset{\boxed{3}}{9} \rangle$
 $\langle \overset{\boxed{4}}{8}, \overset{\boxed{3}}{12} \rangle$ $\langle \overset{\boxed{3}}{9}, \overset{\boxed{3}}{12} \rangle$ のように

大 - **小** すなわち **差** が
公約数 ならば
差 が **最大公約数**

覚えて言いなさい。

次の2数の最大公約数を求めなさい。

(10, 14)

- ① ②
③

(10, 16)

- ① ②
③

(4, 14)

- ① ②
③

(6, 21)

- ① ②
③

(4, 5)

(4, 7)

次の求め方が、便利ことがある。

$\langle 10, 14 \rangle$ $\langle 10, 16 \rangle$

$\langle 4, 14 \rangle$ $\langle 6, 21 \rangle$ のように

小が**大**の〈約数でなく〉

差も〈公約数でない〉とき

差または**小**の小さい方の数の

約数の中からさがす。

覚えて言いなさい。

$\langle 4, 5 \rangle$ $\langle 4, 7 \rangle$

$\langle 4, 9 \rangle$ $\langle 4, 11 \rangle$ のように

1だけが**公約数**

の場合もある。

次の比を簡単にしなさい。

$8 : 16 = \square : \square$

$9 : 18 = \square : \square$

$6 : 8 = \square : \square$

$6 : 9 = \square : \square$

$10 : 14 = \square : \square$

$10 : 16 = \square : \square$

次の比を完成させなさい。

$3 : 4 = \square : 100$

$3 : 5 = \square : 100$

$3 : 10 = \square : 100$

$3 : 20 = \square : 100$

(学年) [名前]

5・6年

6 と **18** の

最大公約数 を求めよ。

① $18 \div 6$ はわり切れるか。(イエス) ならば、**6**

6 と **8** の

最大公約数 を求めよ。

① 8は、8でわり切れるか。(ノー)
② 6と8は、 $8-6$ の2でわり切れるか。(イエス)

次の2数の最大公約数を求めなさい。

(7 , 21)

①

(8 , 24)

①

(9 , 36)

①

次の2数の最大公約数を

上に示した方法で、求めなさい。

(8 , 12)

①

②

(9 , 12)

①

②

(10 , 15)

①

②

上のことから、次のことが言える。

$\langle \boxed{6}, 18 \rangle$ $\langle \boxed{7}, 21 \rangle$
 $\langle \boxed{8}, 24 \rangle$ $\langle \boxed{9}, 36 \rangle$ のように

小 さい方の数が
大 きい方の数の **<約数>** ならば
小 さい方の数が
大 と **小** の **最大公約数**

覚えて言いなさい。

上のことから、次のことが言えそうである。

小 が **大** の **<約数でない>** とき

$\langle \overset{\boxed{2}}{6}, \overset{\boxed{4}}{8} \rangle$ $\langle \overset{\boxed{4}}{8}, \overset{\boxed{4}}{12} \rangle$
 $\langle \overset{\boxed{3}}{9}, \overset{\boxed{3}}{12} \rangle$ $\langle \overset{\boxed{5}}{10}, \overset{\boxed{5}}{15} \rangle$ のように

大 - **小** すなわち **差** が
公約数 ならば
差 が **最大公約数**

覚えて言いなさい。

次の2数の最大公約数を求めなさい。

(10, 18)

- ① ②
③

(15, 21)

- ① ②
③

(8, 28)

- ① ②
③

(10, 35)

- ① ②
③

(5, 8)

(5, 9)

次の求め方が、便利ことがある。

<10, 18> <15, 21>

<8, 28> <10, 35> のように

小が**大**の<約数でなく>

差も<公約数でない>とき

差または**小**の小さい方の数の

約数の中からさがす。

覚えて言いなさい。

<5, 6> <5, 7>

<5, 8> <5, 9> のように

1だけが**公約数**

の場合もある。

次の比を簡単にしなさい。

6 : 18 = :

7 : 21 = :

6 : 8 = :

8 : 12 = :

10 : 18 = :

15 : 21 = :

次の比を完成させなさい。

3 : 4 = : 100

4 : 5 = : 100

7 : 10 = : 100

7 : 20 = : 100

(学年) [名前]

5・6年

5 と **15** の

最大公約数 を求めよ。

① $15 \div 5$ はわり切れるか。(イエス) ならば、**5**

10 と **15** の

最大公約数 を求めよ。

① 15は、10でわり切れるか。(ノー)
② 10と15は、 $15-10$ の5でわり切れるか。(イエス)

次の2数の最大公約数を求めなさい。

(10, 30)

①

(20, 60)

①

(25, 75)

①

次の2数の最大公約数を

上に示した方法で、求めなさい。

(12, 18)

①

②

(12, 15)

①

②

(12, 16)

①

②

上のことから、次のことが言える。

$\langle \boxed{5}, 15 \rangle$ $\langle \boxed{10}, 30 \rangle$
 $\langle \boxed{20}, 60 \rangle$ $\langle \boxed{25}, 75 \rangle$ のように

小 さい方の数が
大 きい方の数の **<約数>** ならば
小 さい方の数が
大 と **小** の **最大公約数**

覚えて言いなさい。

上のことから、次のことが言えそうである。

小 が **大** の **<約数でない>** とき
 $\langle \overset{\boxed{5}}{10}, 15 \rangle$ $\langle \overset{\boxed{6}}{12}, 18 \rangle$
 $\langle \overset{\boxed{3}}{12}, 15 \rangle$ $\langle \overset{\boxed{4}}{12}, 16 \rangle$ のように

大 - **小** すなわち **差** が
公約数 ならば
差 が **最大公約数**

覚えて言いなさい。

次の2数の最大公約数を求めなさい。

(15, 25)

- ① ②
③

(25, 35)

- ① ②
③

(6, 14)

- ① ②
③

(9, 21)

- ① ②
③

(6, 7)

(6, 11)

次の求め方が、便利ことがある。

$\langle 15, 25 \rangle$ $\langle 20, 25 \rangle$

$\langle 6, 14 \rangle$ $\langle 9, 21 \rangle$ のように

小が**大**の〈約数でなく〉

差も〈公約数でない〉とき

差または**小**の小さい方の数の

約数の中からさがす。

覚えて言いなさい。

$\langle 6, 7 \rangle$ $\langle 6, 11 \rangle$

$\langle 7, 8 \rangle$ $\langle 7, 9 \rangle$ のように

1だけが**公約数**

の場合もある。

次の比を簡単にしなさい。

5 : 15 = :

10 : 30 = :

10 : 15 = :

12 : 18 = :

15 : 25 = :

20 : 25 = :

次の比を完成させなさい。

3 : 4 = : 100

3 : 10 = : 100

3 : 20 = : 100

3 : 25 = : 100

(学年) [名前]

5・6年

2 と **4** の

最小公倍数 を求めよ。

① 大の4は 2でわり切れるか。(イエスならば、**4**)

次の2数の最小公倍数を求めなさい。

(2 , 6)

① $6 \div 2 = \bigcirc$

(4 , 8)

① $8 \div 4 = \bigcirc$

(4 , 12)

① $12 \div 4 = \bigcirc$

大きいほうの数を 2倍、3倍 する方法で
最小公倍数 を求めなさい。

(4 , 6)

① $6 \times 2 \div 4 = \bigcirc$

(6 , 9)

① $9 \times 2 \div 6 = \bigcirc$

(6 , 8)

① $8 \times 2 \div 6 = \times$
② $8 \times 3 \div 6 = \bigcirc$

(8 , 12)

① $12 \times 2 \div 8 = \bigcirc$

(8 , 10)

① $10 \times 2 \div 8 = \times$
② $10 \times 3 \div 8 = \times$
③ $10 \times 4 \div 8 = \bigcirc$

上のことから、次のことが言える。

$\langle 2, \mathbf{4} \rangle$ $\langle 2, \mathbf{6} \rangle$
 $\langle 4, \mathbf{8} \rangle$ $\langle 4, \mathbf{12} \rangle$ のように

大きい方の数が
小さい方の数の \langle 倍数 \rangle ならば
大きい方の数が
 大 と 小 の **最小公倍数**

覚えて言いなさい。

次のように計算すると便利^{べんり}なことがある。

大が小の \langle 倍数でない \rangle とき

大 \times **小** \div **最大公約数**
 = (大と小の) **最小公倍数**

覚えて言いなさい。

次の2数の最小公倍数を前ページの

大 × **小** ÷ **最大公約数**

= **最小公倍数** の方法で計算しなさい。

(6 , 10)

① $6 \times 10 \div \square$

(9 , 15)

① $9 \times 15 \div \square$

(4 , 10)

① $4 \times 10 \div \square$

(6 , 15)

① $6 \times 15 \div \square$

(2 , 3)

(2 , 5)

$\langle 2, 3 \rangle \quad \langle 2, 5 \rangle$

$\langle 3, 5 \rangle \quad \langle 4, 5 \rangle$ のように

1 だけが **公約数** のばあいは

大 × **小** が **最小公倍数**

* (2 , 3) の最小公倍数は 2×3 の 6

覚えて言いなさい。

次の比を **簡単** にしなさい。

$2 : 4 = \square : \square$

$5 : 10 = \square : \square$

$4 : 6 = \square : \square$

$6 : 8 = \square : \square$

$6 : 9 = \square : \square$

$6 : 10 = \square : \square$

$9 : 15 = \square : \square$

$4 : 10 = \square : \square$

$6 : 15 = \square : \square$

次の比を **完成** させなさい。

$6 : 10 = 3 : \square$

$3 : 5 = 9 : \square$

$6 : 10 = 9 : \square$

$9 : 15 = 12 : \square$

(時 分まで)

(学年) [名前]

5・6年

6 と **12** の

最小公倍数 を求めよ。

① 大の12は 6でわり切れるか。(イエスならば、**12**)

次の 2 数の 最小公倍数 を求めなさい。

(7 , 14)

①

(6 , 18)

①

(7 , 21)

①

大きいほうの数を 2倍、3倍 する方法で **最小公倍数** を求めなさい。

(8 , 12)

① $12 \times 2 \div 8 = \bigcirc$

(9 , 12)

① $12 \times 2 \div 9 = \times$
② $12 \times 3 \div 9 = \bigcirc$

(10 , 15)

① $15 \times 2 \div 10 = \bigcirc$

(15 , 20)

① $20 \times 2 \div 15 = \times$
② $20 \times 3 \div 15 = \bigcirc$

(16 , 24)

① $24 \times 2 \div 16 = \bigcirc$

上のことから、次のことが言える。

$\langle 6, \mathbf{12} \rangle$ $\langle 7, \mathbf{14} \rangle$
 $\langle 6, \mathbf{18} \rangle$ $\langle 7, \mathbf{21} \rangle$ のように

大きい方の数が
小さい方の数の \langle 倍数 \rangle ならば
大きい方の数が
 大 と 小 の **最小公倍数**

覚えて言いなさい。

次のように計算すると便利ことがある。

大 が 小 の \langle 倍数でない \rangle とき

大 \times **小** \div **最大公約数**
 = (大と小の) **最小公倍数**

覚えて言いなさい。

次の2数の最小公倍数を前ページの

$$\boxed{\text{大}} \times \boxed{\text{小}} \div \boxed{\text{最大公約数}}$$

= $\boxed{\text{最小公倍数}}$ の方法で計算しなさい。

(12, 20)

① $20 \times 12 \div \square$

② $20 \div \square \times 12$

③ $12 \div \square \times 20$

(15, 25)

① $25 \times 15 \div \square$

② $25 \div \square \times 15$

③ $15 \div \square \times 25$

(8, 20)

① $20 \times 8 \div \square$

② $20 \div \square \times 8$

③ $8 \div \square \times 20$

(10, 25)

① $25 \times 10 \div \square$

② $25 \div \square \times 10$

③ $10 \div \square \times 25$

$\langle \boxed{3}, \boxed{4} \rangle \quad \langle \boxed{3}, \boxed{5} \rangle$

$\langle \boxed{3}, \boxed{7} \rangle \quad \langle \boxed{3}, \boxed{8} \rangle$ のように

$\boxed{1}$ だけが $\langle \text{公約数} \rangle$ のばあいは

$$\boxed{\text{大}} \times \boxed{\text{小}} \text{ が } \boxed{\text{最小公倍数}}$$

覚えて言いなさい。

次の比を簡単にしなさい。

$6 : 12 = \square : \square$

$7 : 21 = \square : \square$

$8 : 12 = \square : \square$

$9 : 12 = \square : \square$

$10 : 15 = \square : \square$

$15 : 20 = \square : \square$

$12 : 20 = \square : \square$

$15 : 25 = \square : \square$

$8 : 20 = \square : \square$

$10 : 25 = \square : \square$

次の比を完成させなさい。

$12 : 20 = 3 : \square$

$3 : 5 = 15 : \square$

$12 : 20 = 15 : \square$

$15 : 25 = 12 : \square$

(時 分まで)

(学年) [名前]

5・6年

8 と **16** の

最小公倍数 を求めよ。

① 大の16は 8でわり切れるか。(イエス)

大きいほうの数を 2倍、3倍 する方法で **最小公倍数** を求めなさい。

(6 , 8)

① $8 \times 2 \div 6 = \times$
② $8 \times 3 \div 6 = \bigcirc$

次の 2数 の **最小公倍数** を求めなさい。

(6 , 9)

① $9 \times 2 \div 6 = \bigcirc$

(8 , 24)

①

(8 , 12)

① $12 \times 2 \div 8 = \bigcirc$

(9 , 18)

①

(9 , 12)

① $12 \times 2 \div 9 = \times$
② $12 \times 3 \div 9 = \bigcirc$

(9 , 27)

①

(16 , 24)

① $24 \times 2 \div 16 = \bigcirc$

上のことから、次のことが言える。

$\langle 8, 16 \rangle \langle 8, 24 \rangle$
 $\langle 9, 18 \rangle \langle 9, 27 \rangle$ のように

大きい方の数が
小さい方の数の **<倍数>** ならば
大きい方の数が
大 と 小 の **最小公倍数**

次のように計算すると便利ことがある。

大 が 小 の **<倍数でない>** とき

大 × **小** ÷ **最大公約数**
= (大と小の) **最小公倍数**

覚えて言いなさい。

覚えて言いなさい。

次の2数の最小公倍数を前ページの

$$\boxed{\text{大}} \times \boxed{\text{小}} \div \boxed{\text{最大公約数}}$$

= $\boxed{\text{最小公倍数}}$ の方法で計算しなさい。

(10, 14)

① $14 \times 10 \div \square$

② $14 \div \square \times 10$

③ $10 \div \square \times 14$

(10, 16)

① $16 \times 10 \div \square$

② $16 \div \square \times 10$

③ $10 \div \square \times 16$

(4, 14)

① $14 \times 4 \div \square$

② $14 \div \square \times 4$

③ $4 \div \square \times 14$

(6, 21)

① $21 \times 6 \div \square$

② $21 \div \square \times 6$

③ $6 \div \square \times 21$

$\boxed{1}$ だけが <公約数> のばあいは

$\boxed{\text{大}} \times \boxed{\text{小}}$ が **最小公倍数**

覚えて言いなさい。

次の比を簡単にしなさい。

$8 : 16 = \square : \square$
$9 : 27 = \square : \square$

$6 : 8 = \square : \square$
$6 : 9 = \square : \square$
$8 : 12 = \square : \square$
$9 : 12 = \square : \square$

$10 : 14 = \square : \square$
$10 : 16 = \square : \square$
$4 : 14 = \square : \square$
$6 : 21 = \square : \square$

次の比を完成させなさい。

$10 : 14 = 5 : \square$
$5 : 7 = 15 : \square$
$10 : 14 = 15 : \square$
$10 : 16 = 25 : \square$

(時 分まで)

(学年) [名前]

5・6年

6 と **18** の

最小公倍数 を求めよ。

① 大の18は 6でわり切れるか。(イエス)

次の 2 数の 最小公倍数 を求めなさい。

(7 , 21)

①

(8 , 32)

①

(9 , 45)

①

大きいほうの数を 2倍、3倍 する方法で **最小公倍数** を求めなさい。

(6 , 8)

①

②

(8 , 12)

①

(9 , 12)

①

②

(10 , 15)

①

(15 , 25)

①

②

上のことから、次のことが言える。

$\langle 6, 18 \rangle$ $\langle 7, 21 \rangle$
 $\langle 8, 32 \rangle$ $\langle 9, 45 \rangle$ のように

大きい方の数が
小さい方の数の \langle 倍数 \rangle ならば
大きい方の数が
 大 と 小 の **最小公倍数**

覚えて言いなさい。

次のように計算すると便利ことがある。

大 が 小 の \langle 倍数でない \rangle とき

大 \times **小** \div **最大公約数**
 = (大と小の) **最小公倍数**

覚えて言いなさい。

次の2数の最小公倍数を前ページの

$$\boxed{\text{大}} \times \boxed{\text{小}} \div \boxed{\text{最大公約数}}$$

= $\boxed{\text{最小公倍数}}$ の方法で計算しなさい。

(10, 18)

① $\square \times \square \div \square$

② $\square \div \square \times \square$

③ $\square \div \square \times \square$

(15, 21)

①

②

③

(8, 28)

①

②

③

(10, 35)

①

②

③

$\boxed{1}$ だけが $\langle \text{公約数} \rangle$ のばあいは

$$\boxed{\text{大}} \times \boxed{\text{小}} \text{ が } \boxed{\text{最小公倍数}}$$

覚えて言いなさい。

次の比を簡単にしなさい。

$$6 : 18 = \square : \square$$

$$8 : 24 = \square : \square$$

$$6 : 8 = \square : \square$$

$$8 : 12 = \square : \square$$

$$9 : 12 = \square : \square$$

$$10 : 15 = \square : \square$$

$$10 : 18 = \square : \square$$

$$15 : 21 = \square : \square$$

$$8 : 28 = \square : \square$$

$$10 : 35 = \square : \square$$

次の比を完成させなさい。

$$10 : 18 = 5 : \square$$

$$5 : 9 = 15 : \square$$

$$10 : 18 = 15 : \square$$

$$15 : 21 = 20 : \square$$

(時 分まで)

(学年) [名前]

5・6年

5 と **15** の

最小公倍数 を求めよ。

①

次の 2 数の 最小公倍数 を求めなさい。

(10, 30)

①

(20, 60)

①

(25, 75)

①

大きいほうの数を 2 倍、3 倍 する方法で
最小公倍数 を求めなさい。

(10, 15)

①

(12, 18)

①

(12, 15)

①
②
③

(12, 16)

①
②

上のことから、次のことが言える。

大きい方の数が
小さい方の数の < 倍数 > ならば
大きい方の数が
大 と 小 の **最小公倍数**

覚えて言いなさい。

次のように計算すると便利ことがある。

大 が 小 の < 倍数でない > とき

大 × **小** ÷ **最大公約数**
= (大と小の) **最小公倍数**

覚えて言いなさい。

次の2数の最小公倍数を前ページの

$$\boxed{\text{大}} \times \boxed{\text{小}} \div \boxed{\text{最大公約数}}$$

= $\boxed{\text{最小公倍数}}$ の方法で計算しなさい。

(15, 25)

① $\square \times \square \div \square$

② $\square \div \square \times \square$

③ $\square \div \square \times \square$

(20, 25)

①

②

③

(6, 14)

①

②

③

(9, 21)

①

②

③

$\boxed{1}$ だけが <公約数> のばあいは

$\boxed{\text{大}} \times \boxed{\text{小}}$ が **最小公倍数**

覚えて言いなさい。

次の比を簡単にしなさい。

$20 : 60 = \square : \square$

$25 : 75 = \square : \square$

$10 : 15 = \square : \square$

$12 : 18 = \square : \square$

$12 : 15 = \square : \square$

$12 : 16 = \square : \square$

$15 : 25 = \square : \square$

$20 : 25 = \square : \square$

$6 : 14 = \square : \square$

$9 : 21 = \square : \square$

次の比を完成させなさい。

$6 : 10 = 9 : \square$

$10 : 14 = 15 : \square$

$10 : 18 = 15 : \square$

$15 : 21 = 20 : \square$

(時 分まで)

(学年) [名前]

5・6年

次の文を、確かめなさい。

2 は
 1 と 2 以外には
 わり切れる数 が
 ありません。

3 は
 1 と 3 以外には
 わり切れる数 が
 ありません。

5 は
 1 と 5 以外には
 わり切れる数 が
 ありません。

7 は
 1 と 7 以外には
 わり切れる数 が
 ありません。

上の文を覚えて言いなさい。

2を除く 2の倍数に /印
 3を除く 3の倍数に \印
 5を除く 5の倍数に ||印
 7を除く 7の倍数に =印を付けなさい。

2, **3**, 4, **5**, 6, **7**
 8, 9, 10, 11, 12, 13
 14, 15, 16, 17, 18, 19
 20, 21, 22, 23, 24, 25
 26, 27, 28, 29, 30, 31
 32, 33, 34, 35, 36, 37
 38, 39, 40, 41, 42, 43
 44, 45, 46, 47, 48, 49
 50, 51, 52, 53, 54, 55
 56, 57, 58, 59, 60, 61
 62, 63, 64, 65, 66, 67
 68, 69, 70, 71, 72, 73
 74, 75, 76, 77, 78, 79
 80, 81, 82, 83, 84, 85
 86, 87, 88, 89, 90, 91
 92, 93, 94, 95, 96, 97
 98, 99, 100

残った数字に○印を付けなさい。

○印を付けた数を、10回読みなさい。

○印を付けた数を、覚えて言いなさい。

最大公約数の求め方

次の文を10回朗読しなさい。

①	<p>小が大の約数か。 小が大と小の最大公約数</p>
②	<p>差が 大と小の公約数か。</p>
③	<p>差が小より小さいとき 差の約数の中からさがす。</p>
	<p>小が差より小さいとき 小の約数の中からさがす。</p>
④	<p>公約数が[1]だけのとき [1]が最大公約数</p>

覚えて言いなさい。

最小公倍数の求め方

次の文を10回朗読しなさい。

①	<p>大が小の倍数か。 大が大と小の最小公倍数</p>
②	<p>大×小÷最大公約数</p>
③	<p>同じことですが、 大÷最大公約数×小 小÷最大公約数×大</p>
④	<p>公約数が[1]だけのとき 大×小が最小公倍数</p>

覚えて言いなさい。

上の順序^{じゅんじょ}で考えて求めなさい^{もと}。

	最大 公約数	最小 公倍数	2数の積
6, 12			
6, 8			
6, 10			
4, 10			
6, 7			

上の順序で考えて求めなさい。

	最大 公約数	最小 公倍数	2数の積
4, 5			
4, 10			
4, 6			
6, 10			
4, 12			

(学年) [名前]

5・6年

次の数字と文を、覚えて言いなさい。

2	3	5	7
11	13	17	19

などの数は

1 と **その数** 以外には
わり切れる数 が
ありません。

$$\begin{array}{r} 100000 \\ - \quad \quad 1234 \\ \hline \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 67 \\ \times 87 \\ \hline \end{array} \qquad \begin{array}{r} 314 \\ \times 16 \\ \hline \end{array}$$

$$7 \overline{) 20000000}$$

- 2を除く 2の倍数に /印
- 3を除く 3の倍数に \印
- 5を除く 5の倍数に ||印
- 7を除く 7の倍数に =印を付けなさい。

2, **3**, 4, **5**, 6, **7**

8, 9, 10, 11, 12, 13

14, 15, 16, 17, 18, 19

20, 21, 22, 23, 24, 25

26, 27, 28, 29, 30, 31

32, 33, 34, 35, 36, 37

38, 39, 40, 41, 42, 43

44, 45, 46, 47, 48, 49

50, 51, 52, 53, 54, 55

56, 57, 58, 59, 60, 61

62, 63, 64, 65, 66, 67

68, 69, 70, 71, 72, 73

74, 75, 76, 77, 78, 79

80, 81, 82, 83, 84, 85

86, 87, 88, 89, 90, 91

92, 93, 94, 95, 96, 97

98, 99, 100

残った数字に○印を付けなさい。

○印を付けた数を、10回読みなさい。

○印を付けた数を、覚えて言いなさい。

最大公約数の求め方

次の文を10回朗読しなさい。

①	<p>小が大の約数か。 小が大と小の最大公約数</p>
②	<p>差が 大と小の公約数か。</p>
③	<p>差が小より小さいとき 差の約数の中からさがす。</p>
	<p>小が差より小さいとき 小の約数の中からさがす。</p>
④	<p>公約数が[1]だけのとき [1]が最大公約数</p>

覚えて言いなさい。

最小公倍数の求め方

次の文を10回朗読しなさい。

①	<p>大が小の倍数か。 大が大と小の最小公倍数</p>
②	<p>大×小÷最大公約数</p>
③	<p>同じことですが、 大÷最大公約数×小 小÷最大公約数×大</p>
④	<p>公約数が[1]だけのとき 大×小が最小公倍数</p>

覚えて言いなさい。

上の順序で考えて求めなさい。

	最大 公約数	最小 公倍数	2数の積
6, 18			
6, 9			
6, 10			
4, 10			
5, 7			

	最大 公約数	最小 公倍数	2数の積
6, 7			
6, 10			
6, 12			
6, 8			
4, 10			

(学年) [名前]

5・6年

次の数字と文を、覚えて言いなさい。

2	3	5	7
11	13	17	19
	23		29
などの数は 1 と その数 以外には わり切れる数 が ありません。			

2を除く 2の倍数に /印
 3を除く 3の倍数に \印
 5を除く 5の倍数に ||印
 7を除く 7の倍数に =印を付けなさい。

2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31
32	33	34	35	36	37
38	39	40	41	42	43
44	45	46	47	48	49
50	51	52	53	54	55
56	57	58	59	60	61
62	63	64	65	66	67
68	69	70	71	72	73
74	75	76	77	78	79
80	81	82	83	84	85
86	87	88	89	90	91
92	93	94	95	96	97
98	99	100			

$$\begin{array}{r} 100000 \\ - \quad \quad 2345 \\ \hline \end{array}$$

$\begin{array}{r} 67 \\ \times 67 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 314 \\ \times 25 \\ \hline \end{array}$
--	---

$$7 \overline{) 30000000}$$

残った数字に○印を付けなさい。

○印を付けた数を、10回読みなさい。

○印を付けた数を、覚えて言いなさい。

最大公約数の求め方

次の文を10回朗読しなさい。

①	<p>小が大の約数か。 小が大と小の最大公約数</p>
②	<p>差が 大と小の公約数か。</p>
③	<p>差が小より小さいとき 差の約数の中からさがす。</p>
	<p>小が差より小さいとき 小の約数の中からさがす。</p>
④	<p>公約数が[1]だけのとき [1]が最大公約数</p>

覚えて言いなさい。

最小公倍数の求め方

次の文を10回朗読しなさい。

①	<p>大が小の倍数か。 大が大と小の最小公倍数</p>
②	<p>大×小÷最大公約数</p>
③	<p>同じことですが、 大÷最大公約数×小 小÷最大公約数×大</p>
④	<p>公約数が[1]だけのとき 大×小が最小公倍数</p>

覚えて言いなさい。

上の順序で考えて求めなさい。

	最大 公約数	最小 公倍数	2数の積
8, 16			
8, 12			
6, 10			
4, 10			
8, 7			

	最大 公約数	最小 公倍数	2数の積
6, 18			
6, 10			
5, 7			
6, 9			
4, 10			

(学年) [名前]

5・6年

次の数字と文を、覚えて言いなさい。

2	3	5	7
11	13	17	19
	23		29
31		37	

などの数は

1 と **その数** 以外には
わり切れる数 が
ありません。

2を除く 2の倍数に /印
3を除く 3の倍数に \印
5を除く 5の倍数に ||印
7を除く 7の倍数に =印を付けなさい。

2, **3**, 4, **5**, 6, **7**
 8, 9, 10, 11, 12, 13
 14, 15, 16, 17, 18, 19
 20, 21, 22, 23, 24, 25
 26, 27, 28, 29, 30, 31
 32, 33, 34, 35, 36, 37
 38, 39, 40, 41, 42, 43
 44, 45, 46, 47, 48, 49
 50, 51, 52, 53, 54, 55
 56, 57, 58, 59, 60, 61
 62, 63, 64, 65, 66, 67
 68, 69, 70, 71, 72, 73
 74, 75, 76, 77, 78, 79
 80, 81, 82, 83, 84, 85
 86, 87, 88, 89, 90, 91
 92, 93, 94, 95, 96, 97
 98, 99, 100

$$\begin{array}{r} 1000000 \\ - \quad \quad 3456 \\ \hline \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 67 \\ \times 76 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 314 \\ \times 25 \\ \hline \end{array}$$

$$7 \overline{) 40000000}$$

残った数字に○印を付けなさい。

○印を付けた数を、10回読みなさい。

○印を付けた数を、覚えて言いなさい。

最大公約数の求め方

次の文を10回朗読しなさい。

①	<p>小が大の約数か。 小が大と小の最大公約数</p>
②	<p>差が 大と小の公約数か。</p>
③	<p>差が小より小さいとき 差の約数の中からさがす。</p>
	<p>小が差より小さいとき 小の約数の中からさがす。</p>
④	<p>公約数が[1]だけのとき [1]が最大公約数</p>

覚えて言いなさい。

最小公倍数の求め方

次の文を10回朗読しなさい。

①	<p>大が小の倍数か。 大が大と小の最小公倍数</p>
②	<p>大×小÷最大公約数</p>
③	<p>同じことですが、 大÷最大公約数×小 小÷最大公約数×大</p>
④	<p>公約数が[1]だけのとき 大×小が最小公倍数</p>

覚えて言いなさい。

上の順序で考えて求めなさい。

	最大 公約数	最小 公倍数	2数の積
8, 24			
8, 10			
6, 9			
6, 15			
6, 11			

	最大 公約数	最小 公倍数	2数の積
8, 12			
4, 10			
8, 16			
6, 10			
8, 7			

(学年) [名前]

5・6年

次の数字と文を、覚えて言いなさい。

2	3	5	7
11	13	17	19
	23		29
31		37	
41	43	47	

などの数は

1 と **その数** 以外には
わり切れる数 が
ありません。

2を除く 2の倍数に /印
3を除く 3の倍数に \印
5を除く 5の倍数に ||印
7を除く 7の倍数に =印を付けなさい。

2, **3**, 4, **5**, 6, **7**
 8, 9, 10, 11, 12, 13
 14, 15, 16, 17, 18, 19
 20, 21, 22, 23, 24, 25
 26, 27, 28, 29, 30, 31
 32, 33, 34, 35, 36, 37
 38, 39, 40, 41, 42, 43
 44, 45, 46, 47, 48, 49
 50, 51, 52, 53, 54, 55
 56, 57, 58, 59, 60, 61
 62, 63, 64, 65, 66, 67
 68, 69, 70, 71, 72, 73
 74, 75, 76, 77, 78, 79
 80, 81, 82, 83, 84, 85
 86, 87, 88, 89, 90, 91
 92, 93, 94, 95, 96, 97
 98, 99, 100

残った数字に○印を付けなさい。

○印を付けた数を、10回読みなさい。

○印を付けた数を、覚えて言いなさい。

$$\begin{array}{r} 67 \\ \times 79 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 314 \\ \times 25 \\ \hline \end{array}$$

$$7 \overline{) 50000000}$$

最大公約数の求め方

次の文を10回朗読しなさい。

①	<p>小が大の約数か。 小が大と小の最大公約数</p>
②	<p>差が 大と小の公約数か。</p>
③	<p>差が小より小さいとき 差の約数の中からさがす。</p>
	<p>小が差より小さいとき 小の約数の中からさがす。</p>
④	<p>公約数が[1]だけのとき [1]が最大公約数</p>

覚えて言いなさい。

最小公倍数の求め方

次の文を10回朗読しなさい。

①	<p>大が小の倍数か。 大が大と小の最小公倍数</p>
②	<p>大×小÷最大公約数</p>
③	<p>同じことですが、 大÷最大公約数×小 小÷最大公約数×大</p>
④	<p>公約数が[1]だけのとき 大×小が最小公倍数</p>

覚えて言いなさい。

上の順序で考えて求めなさい。

	最大 公約数	最小 公倍数	2数の積
10, 20			
10, 15			
9, 15			
6, 15			
10, 11			

	最大 公約数	最小 公倍数	2数の積
6, 9			
6, 11			
6, 15			
8, 10			
8, 24			

(時 分まで)

(学年) [名前]

5・6年

次の数字と文を、覚えて言いなさい。

2 3 5 7			
11	13	17	19
	23		29
31		37	
41	43	47	
	53		59

などの数は

1 と **その数** 以外には
わり切れる数 が
ありません。

このような数を
そ すう
素数 と言います。

この部分^{ぶぶん}だけで、何分^{はか}でできるか計りなさい。

2数の積		最大公約数	最小公倍数	2数の積
	2, 4			
	4, 6			
	6, 10			
	2, 3			

	3, 6			
	6, 8			
	9, 15			
	2, 5			

	4, 8			
	6, 9			
	4, 10			
	2, 7			

	5, 10			
	8, 10			
	6, 15			
	2, 9			

次の比を簡単にしなさい。

$2 : 4 =$	<input type="text"/>	:	<input type="text"/>
$4 : 6 =$	<input type="text"/>	:	<input type="text"/>
$6 : 10 =$	<input type="text"/>	:	<input type="text"/>
$6 : 8 =$	<input type="text"/>	:	<input type="text"/>
$2 : 3 =$	<input type="text"/>	:	<input type="text"/>
$6 : 8 =$	<input type="text"/>	:	<input type="text"/>

次の比を完成させなさい。

$12 : 10 =$	$6 :$	<input type="text"/>
$12 : 12 =$	$24 :$	<input type="text"/>
$12 : 16 =$	$36 :$	<input type="text"/>
$12 : 20 =$	$48 :$	<input type="text"/>

$7 : 12 =$	<input type="text"/>	:	60
$7 : 15 =$	<input type="text"/>	:	60
$7 : 20 =$	<input type="text"/>	:	60
$7 : 30 =$	<input type="text"/>	:	60

$15 : 18 =$	$20 :$	<input type="text"/>
$15 : 20 =$	$18 :$	<input type="text"/>
$15 : 25 =$	$9 :$	<input type="text"/>
$15 : 30 =$	$10 :$	<input type="text"/>

タテ20cm、ヨコ30cmの
長方形の形をした図を縮小します。

タテ(縦)を2cmにすると
ヨコ(横)は()cmになります。

これを、
 $20 : 30 = 2 : ()$
とも表します。

エンピツ2本が10円です。次の表を完成させなさい。

エンピツの数	1	2	3	4	5	10
ね だん 値 段(円)	10					

このように、
エンピツの数が2倍、3倍...になると、
エンピツの値段が2倍、3倍...になるとき、

エンピツの **ね だん
値段** は
エンピツの **数** に
() **する**) と言います。

20本のエンピツを配ります。

1人当たりの エンピツの数	1	2	4	5	10	20
配れる人数	20					

上の表を完成させなさい。

次の文を10回朗読しなさい。

一人当たりの数を **2倍** にすると
配れる人数は **2分の1** になります。
このとき、
一人当たりの **数** と
配れる **人数** は
反比例 する と言います。

覚えて言いなさい。

(時 分まで)

(学年) [名前]

5・6年

次の数字と文を、覚えて言いなさい。

2				3				5				7			
11				13				17				19			
				23								29			
31								37							
41				43				47							
				53								59			
61								67							

などの数は

1 と **その数** 以外には
わり切れる数 が
ありません。

このような数を
素数 と言います。

この部分だけで、何分でできるか計りなさい。

2数の積		最大公約数	最小公倍数	2数の積
	6, 12			
	8, 12			
	12, 20			
	3, 4			

	7, 14			
	9, 12			
	15, 25			
	3, 5			

	6, 18			
	10, 15			
	8, 20			
	3, 7			

	7, 21			
	15, 20			
	10, 25			
	3, 8			

次の比を簡単にしなさい。

$6 : 12 =$	<input type="text"/>	:	<input type="text"/>
$8 : 12 =$	<input type="text"/>	:	<input type="text"/>
$12 : 20 =$	<input type="text"/>	:	<input type="text"/>
$6 : 7 =$	<input type="text"/>	:	<input type="text"/>
$9 : 12 =$	<input type="text"/>	:	<input type="text"/>
$15 : 25 =$	<input type="text"/>	:	<input type="text"/>

次の比を完成させなさい。

$12 : 10 =$	<input type="text"/>	:	20
$12 : 12 =$	<input type="text"/>	:	36
$12 : 16 =$	<input type="text"/>	:	48
$12 : 20 =$	<input type="text"/>	:	80

$5 : 12 =$	<input type="text"/>	:	60
$3 : 10 =$	<input type="text"/>	:	60
$3 : 4 =$	<input type="text"/>	:	60
$3 : 5 =$	<input type="text"/>	:	60

$6 : 12 =$	4 :	<input type="text"/>
$8 : 12 =$	6 :	<input type="text"/>
$12 : 20 =$	15 :	<input type="text"/>
$9 : 12 =$	12 :	<input type="text"/>

タテ20cm、ヨコ30cmの
長方形の形をした図を縮小します。

タテ(縦)を10cmにすると
ヨコ(横)は()cmになります。

これを、
 $20 : 30 = 10 : ()$
とも表します。

ペン2本で24gです。次の表を完成させなさい。

ペンの数	1	2	3	4	5	10
重さ(g)		24				

このとき、
ペンの**重さ**は
ペンの**数**に()する
と言います。

24本のペンを配ります。

1人当たりの ペンの数	1	2	3	4	6	12
配れる人数	24					

次の文を10回朗読しなさい。

一人当たりの数を**2倍**にすると
配れる人数は**2分の1**になります。

このとき、
一人当たりの**数**と
配れる**人数**は
反比例すると言います。

覚えて言いなさい。

(時 分まで)

(学年) [名前]

5・6年

次の数字と文を、覚えて言いなさい。

2				3				5				7			
11	13	17	19												
	23		29												
31		37													
41	43	47													
	53		59												
61		67													
71	73		79												

などの数は

1 と **その数** 以外には
わり切れる数 が
ありません。

このような数を
素数 と言います。

この部分だけで、何分でできるか計りなさい。

2数の積		最大公約数	最小公倍数	2数の積
	8, 16			
	6, 8			
	10, 14			
	4, 5			

	8, 24			
	6, 9			
	10, 16			
	4, 7			

	9, 18			
	8, 12			
	4, 14			
	4, 9			

	9, 27			
	9, 12			
	6, 21			
	4, 11			

次の比を簡単にしなさい。

$8 : 16 =$	<input type="text"/>	:	<input type="text"/>
$6 : 8 =$	<input type="text"/>	:	<input type="text"/>
$10 : 14 =$	<input type="text"/>	:	<input type="text"/>
$4 : 5 =$	<input type="text"/>	:	<input type="text"/>
$6 : 9 =$	<input type="text"/>	:	<input type="text"/>
$10 : 16 =$	<input type="text"/>	:	<input type="text"/>

次の比を完成させなさい。

$12 : 9 =$	<input type="text"/>	:	18
$12 : 15 =$	<input type="text"/>	:	45
$12 : 18 =$	<input type="text"/>	:	54
$12 : 20 =$	<input type="text"/>	:	60

$5 : 12 =$	<input type="text"/>	:	60
$7 : 15 =$	<input type="text"/>	:	60
$7 : 5 =$	<input type="text"/>	:	60
$7 : 4 =$	<input type="text"/>	:	60

$8 : 16 =$	3	:	<input type="text"/>
$6 : 8 =$	21	:	<input type="text"/>
$10 : 14 =$	25	:	<input type="text"/>
$6 : 9 =$	20	:	<input type="text"/>

タテ20cm、ヨコ30cmの
長方形の形をした図を縮小します。

タテ(縦)を12cmにすると
ヨコ(横)は()cmになります。

これを、
 $20 : 30 = 12 : ()$
とも表します。

エンピツ2本の値段が36円です。

エンピツの数	1	2	3	4	5	10
値段(円)		36				

このとき、
エンピツの **値段** は
エンピツの **数** に () する
と言います。

面積が36cm²の長方形を考えます。

タテの長さ	1	2	3	4	6	12	cm
ヨコの長さ	36						cm

次の文を10回朗読しなさい。

ヨコの長さを **2倍**、**3倍**にすると、
タテの長さは $\frac{1}{2}$ 、 $\frac{1}{3}$ になります。

このとき、
ヨコの長さ と
タテの長さ は
反比例する と言います。

覚えて言いなさい。

(時 分まで)

(学年) [名前]

5・6年

次の数字と文を、覚えて言いなさい。

2 3 5 7			
11	13	17	19
	23		29
31		37	
41	43	47	
	53		59
61		67	
71	73		79
	83		89

などの数は

1 と **その数** 以外には
わり切れる数 が
ありません。

このような数を
素数 といいます。

この部分だけで、何分でできるか計りなさい。

2数の積		最大公約数	最小公倍数	2数の積
	6, 18			
	6, 8			
	10, 18			
	5, 6			

	7, 21			
	8, 12			
	15, 21			
	5, 7			

	8, 24			
	9, 12			
	8, 28			
	5, 8			

	9, 27			
	10, 15			
	10, 25			
	5, 9			

次の比を簡単にしなさい。

$6 : 18 =$	<input type="text"/>	:	<input type="text"/>
$6 : 8 =$	<input type="text"/>	:	<input type="text"/>
$10 : 18 =$	<input type="text"/>	:	<input type="text"/>
$5 : 6 =$	<input type="text"/>	:	<input type="text"/>
$8 : 12 =$	<input type="text"/>	:	<input type="text"/>
$15 : 21 =$	<input type="text"/>	:	<input type="text"/>

次の比を完成させなさい。

$12 : 16 =$	<input type="text"/>	:	48
$12 : 20 =$	48	:	<input type="text"/>
$15 : 20 =$	<input type="text"/>	:	60
$15 : 25 =$	60	:	<input type="text"/>

$7 : 40 =$	<input type="text"/>	:	360
$7 : 30 =$	<input type="text"/>	:	360
$7 : 20 =$	<input type="text"/>	:	360
$7 : 10 =$	<input type="text"/>	:	360

$6 : 18 =$	5 :	<input type="text"/>
$6 : 8 =$	21 :	<input type="text"/>
$10 : 18 =$	15 :	<input type="text"/>
$8 : 12 =$	12 :	<input type="text"/>

タテ20cm、ヨコ30cmの
長方形の形をした図を縮小します。

タテ(縦)を14cmにすると
ヨコ(横)は()cmになります。

これを、

$$20 : 30 = 14 : ()$$

とも表します。

ペン2本で20gです。

ペンの数	1	2	3	4	5	10
重さ(g)		20				

このとき、

ペンの**重さ**は

ペンの**数**に()する)

と言います。

面積が20cm²の長方形を考えます。

タテの長さ	1	2	4	5	10	20	cm
ヨコの長さ	20						cm

次の文を10回朗読しなさい。

ヨコの長さを**2倍**、**3倍**にすると、
タテの長さは $\frac{1}{2}$ 、 $\frac{1}{3}$ になります。

このとき、

ヨコの長さと

タテの長さは

反比例すると言います。

覚えて言いなさい。

() 時 () 分まで)

(学年) [名前]

5・6年

次の数字と文を、覚えて言いなさい。

<div style="display: flex; justify-content: space-around; padding: 5px;"> 2 3 5 7 </div>			
11	13	17	19
	23		29
31		37	
41	43	47	
	53		59
61		67	
71	73		79
	83		89
		97	

などの数は

1 と **その数** 以外には
わり切れる数 が
ありません。

このような数を
素数 と言います。

この部分だけで、何分でできるか計りなさい。

2数の積		最大公約数	最小公倍数	2数の積
	5, 15			
	10, 15			
	15, 25			
	6, 7			

	10, 30			
	12, 18			
	20, 25			
	6, 11			

	20, 60			
	12, 15			
	6, 14			
	7, 8			

100までの素数 25個を

3分以内に言いなさい。

	25, 75			
	12, 16			
	9, 21			
	7, 9			

次の比を簡単にしなさい。

$5 : 15 =$	<input type="text"/>	:	<input type="text"/>
$10 : 15 =$	<input type="text"/>	:	<input type="text"/>
$15 : 25 =$	<input type="text"/>	:	<input type="text"/>
$6 : 11 =$	<input type="text"/>	:	<input type="text"/>
$12 : 18 =$	<input type="text"/>	:	<input type="text"/>
$20 : 25 =$	<input type="text"/>	:	<input type="text"/>

次の比を完成させなさい。

$12 : 7 =$	$60 :$	<input type="text"/>
$7 : 15 =$	<input type="text"/>	$: 60$
$5 : 7 =$	$60 :$	<input type="text"/>
$7 : 4 =$	<input type="text"/>	$: 60$

$5 : 24 =$	<input type="text"/>	$: 360$
$24 : 72 =$	<input type="text"/>	$: 360$
$5 : 18 =$	<input type="text"/>	$: 360$
$3 : 5 =$	<input type="text"/>	$: 360$

$5 : 15 =$	$3 :$	<input type="text"/>
$10 : 15 =$	$16 :$	<input type="text"/>
$15 : 25 =$	$12 :$	<input type="text"/>
$12 : 18 =$	$16 :$	<input type="text"/>

タテ20cm、ヨコ30cmの
長方形の形をした図を縮小します。

タテ(縦)を18cmにすると
ヨコ(横)は()cmになります。

これを、

$$20 : 30 = 18 : ()$$

とも表します。

タテの長さが5cmの長方形があります。

ヨコの長さ	1	2	3	4	5	10	cm
面積 (cm ²)							cm ²

上の表を完成させなさい。

タテの長さが一定の長方形の面積は、

ヨコの長さに () する。

面積が36cm²の長方形を考えます。

タテの長さ	1	2	3	4	6	12	cm
ヨコの長さ							cm

次の文を10回朗読しなさい。

ヨコの長さを2倍、3倍にすると、
タテの長さは $\frac{1}{2}$ 、 $\frac{1}{3}$ になります。

このとき、

ヨコの長さ と

タテの長さ は

反比例する と言います。

覚えて言いなさい。

(時 分まで)